

地協活動の狙い（目的・意義）

1. 組織の活性・拡大化

地協加盟の組合間の交流はもとより、地協活動・連合活動へ男女の参画を積極的に推進することで、組織の活性化をはかっていきます。また年々組織人員の減少が進んでいる状況です。仲間を増やす活動も進めていきます。

2. 情報の共有化（情報の発信）

電機連合本部からの各種情報はもちろんのこと、連合や政党からの情報など、各種機関からの情報をインターネットなどのツールを使って共有化を進めていきます。

また、加盟組合間や各企業間の情報交換の場を積極的に提供し、地協からの情報発信を積極的に推進していきます。

3. スケールメリットを活かした活動／相互支援

同じ電機産業で働く仲間（組合）の加盟を推進し、連帯を強化することによって、各組織の労働条件改善に向けた支援や、政策・制度要求の実現、さらに労金・こくみん共済 coop・電機共済などの自主福祉活動の実施で総合的な生活水準の維持・向上をはかっていきます。

また、大手組合から中堅・中小組合が、同一組織内で同じ運動を推進することにより情報交換が積極的にはかれ、相互での支援ができるように取り組みを進めていきます。

4. 産別機能の強化

次代を担う若手リーダーの育成など、加盟組合のリーダーのレベルアップをはかることにより、産別としての機能強化がはかれるものと考えます。従って、地協を通して研修の場を提供し、外部研修の場への積極的な参加を推進していきます。

5. 地域社会への貢献

県内各所に加盟組織を置く我々にとって、地域社会との繋がりは最も重要な課題です。地域に住む組合員や、事業所を構える企業にとっての責任を認識しつつ、活動を推進していきます。

具体的には、各市町村などへ公的委員を派遣する、議員を送り出す、労福協・労金・こくみん共済 coop などの自主福祉事業団体へ役員派遣するなどに取り組みます。